

# 負担割合の変更について

## 今回の法改正に伴い

【平成30年8月施行】

公平性の確保と介護保険制度の持続可能性を高める観点から、2割負担者のうち特に所得の高い層の負担割合を3割とする。

※ただし、月額44,400円の負担上限あり。

現在は1割負担又は2割負担となっており、現行の2割負担者約45万人のうち、12万人ほどが対象となる見込み。

# 負担割合の変更について②

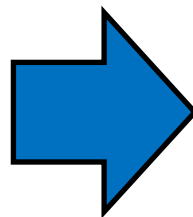


## 負担割合について

現行

【利用者負担割合】

	負担割合
年金収入等 340万円以上 (※1)	2割
年金収入等 280万円以上 (※2)	
年金収入等 280万円未満	1割



変更後

【利用者負担割合】

	負担割合
年金収入等 340万円以上 (※1)	3割
年金収入等 280万円以上 (※2)	2割
年金収入等 280万円未満	1割

※1「合計所得金額(給与収入や事業収入等から給与所得控除や必要経費を控除した額)220万円以上」かつ「年金収入＋その他合計所得金額340万円以上(単世帯の場合。夫婦世帯の場合463万円以上)」とすることを想定。⇒単身で年金収入のみの場合344万円以上に相当

※2「合計所得金額160万円以上」かつ「年金収入＋その他合計所得金額280万円以上(単身世帯の場合。夫婦世帯の場合346万円以上)」⇒単身で年金収入のみの場合280万円以上に相当



## 3割負担となる「現役並み所得者」とは？

＜合計所得金額が220万円以上＞

＜単身世帯の場合＞

年金収入＋その他合計所得金額＝340万円以上の人  
(単身で年金収入だけの場合は344万円以上の人)

＜二人以上の世帯の場合＞

年金収入＋その他合計所得金額＝463万円以上の人

(ちなみに合計所得金額＝収入－必要経費。

給与所得者である場合は給与所得－所得控除で計算されます。)

※ただし、40～64歳の第2号被保険者は、所得にかかわらず1割負担となります。

## 最後に...

冒頭の通り、介護保険の一部利用者様の負担割合が平成30年8月より3割負担となります。

毎年7月に当年8月～翌年7月までの負担割合証が発行されますので、ご利用者様、ご家族様、ケアマネジャー様に依頼し必ず確認を行ってください。

誤った負担割合で国保連に請求を行うと**返戻**になります。

必ずご確認いただき弊社請求業務にお送りいただけますようお願いいたします！